

# 原市場聖書教会

NO. 958

## 週 報

### 年間聖句

15, 私たちはイエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか。

16, 善を行うことと、分かち合うことを忘れてはいけません。そのようないけにえを、神は喜ばれるのです。

ヘブル 13章 15～16節



2023. 8. 13

# 主日礼拝

## 2023年 8月 13日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺愛秀兄  
 受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「あなたの瞳」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「父の涙」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌118番「神の賜う愛」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		渡辺愛秀兄	
聖書朗読	マタイ20章17節～28節	司会者	
説教	「皆に仕える者になりなさい」	若村和仁師	
黙祷		—	同
賛美	聖歌298番「世にあるかぎり」	—	同
聖餐式		若村和仁師	
賛美	教会福音賛美歌259「共にパンを分け合おう」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●コロナウィルス感染が落ち着くまで  
 昼食会はお休みいたします。



# 「皆に仕える者になりなさい」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## マタイ20章17節～28節

17,さて、イエスはエルサレムに上る途中、十二弟子だけを呼んで、道々彼らに話された。

18,「ご覧なさい。わたしたちはエルサレムに上って行きます。人の子は祭司長たちや律法学者たちに引き渡されます。彼らは人の子を死刑に定め、

19,異邦人に引き渡します。嘲り、むちで打ち、十字架につけるためです。しかし、人の子は三日目によみがえります。」

20,そのとき、ゼベダイの息子たちの母が、息子たちと一緒にイエスのところに来てひれ伏し、何かを願おうとした。

21,イエスが彼女に「何を願うのですか」と言われると、彼女は言った。「私のこの二人の息子があなたの御国で、一人はあなたの右に、一人は左に座れるように、おことばを下さい。」

22,イエスは答えられた。「あなたがたは自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲もうとしている杯を飲むことができますか。」彼らは「できます」と言った。

23,イエスは言われた。「あなたがたはわたしの杯を飲むことになります。しかし、わたしの右と左に座ることは、わたしが許すことではありません。わたしの父によって備えられた人たちに与えられるのです。」

24,ほかの十人はこれを聞いて、この二人の兄弟に腹を立てた。

25,そこで、イエスは彼らを呼び寄せて言われた。「あなたがたも知っており、異邦人の支配者たちは人々に対して横柄にふるまい、偉い人たちは人々の上に権力をふるっています。

26,あなたがたの間では、そうであってはなりません。あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、皆に仕える者になりなさい。

27,あなたがたの間で先頭に立ちたいと思う者は、皆のしもべになりなさい。

28,人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また多くの人のための贖いの代価として、自分のいのちを与えるために来たのと、同じようにしなさい。」

# 今週のワーシップ賛美

## 父の涙

D F#m7 Bm G A

こ ち ち ろ が に し せ ず ま か に ち ち の 一 か な し  
ち ち が し ず か に 見 つ め て い た の

D G A F#m7 Bm E

み は あ い す る ひ と り 子 を 一 じ ゅ う じ か に つ け  
あ い す る ひ と り 子 の 一 き ず つ い た す が

C A7 D F#m7 Bm G A D

た た ひ と の つ み は も え る 火 の よ う あ  
ひ と の つ み を そ の 身 に せ お い ち

G A F#m7 Bm Em7 A D D7 (3)

い ち を 知 ら ず に 一 き ょ う も す ぎ て ゆ く 十 字 架 か  
ち よ か れ ら を 一 ゆ る し て ほ し い と

G D A

ら あ ふ れ な が れ る い ず み そ れ は 一

A D D7 (3) G

ち ち の な み だ 十 字 架 か ら あ ふ れ な が れ る

D A D

い ず み そ れ は 一 イ エ ス の あ い 一

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしくよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいただいたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン



## 御言葉紹介

★ 2023年8月13日御言葉

マタイの福音書 22章 37～40節

37, イエスは彼に言われた。『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』

38, これが、重要な第一の戒めです。

39, 『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。

40, この二つの戒めに律法と預言者の全体がかかっているのです。」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会

● 皆さんにとって一番大切にしていることって何でしょうか？

自分の好き勝手に生きることでしょうか？それとも、他の人と共に助け合って生き、共に祝福を受け喜ぶことでしょうか？自己中心に生きることを目標にする人が増えるとどうなるでしょうか？世の中は荒んでいきます。傷つく人が増え、その傷を埋めるためにまた誰かを傷つけます……。そしてその傷は消えることなくまわりまわって必ず自分に戻ってきてしまいます。この負の連鎖をとめることができるのは神の愛なのです。

そこで、イエス様が教えてくださった二つの戒めが以下の通りになります。

・ 第一の戒め『あなたの神、主を愛しなさい』

命を与え生かして下さっている創造主なる神さまの愛に応答して神様を愛しなさい。大切にしなさいと語られています。

・ 第二の戒め『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』

ここから教えられることは、まず私が神様に愛され大切にされ命与えられているように、私の隣人も神様は同じように大切にされ愛されているということを知ることがとても大切なことなのです。ですから、まずは自分自身が素直に神様の愛と恵を受け取り、私自身がまず神の愛を信じ受け取らなければ、隣人を自分自身のように大切にすることはとても難しい事なのです。

私たちがこの「二つの戒め」を通して語られているように、神様の愛を素直に受ける事がとても大切なのです。自分に与えられているすべてが、自分で得たのではなく、神から与えられたものであることを知った者こそが、自己中心な自分から解放され、神から与えられる本当の喜びと平安を味わい続けられるようになっていくのです。またそのような人（自分の正しく知り、悔い改め、神の愛を受け入れる人）こそが、隣人を心から神の愛をもって大切にできる人となっていけるのです。また、日々神様の関係が良い人と言えるのかもしれない。

今日も神様の愛をまず素直に信じ受け取り、愛ある行動を隣人に実践していける者でありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

# 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お変わり下さい。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の個人の感染防止対策にご協力お願いいたします。

1, 発熱等の症状がある場合は、無理をせず Zoom をご利用下さい。

2 マスクの着用については個人の判断を基本といたします。

体調がすぐれないと感じられた際は着用をご検討ください。

●夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

## 本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

## 次週礼拝（8月20日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：マタイ20章29節～31節

説 教：「目を開けて下さい」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「あなたの瞳、目を離さず」

聖歌212、聖歌444、歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多志依姉

## 先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
8月6日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	2人			
	礼 拝	2+0人	4+3人	5+5人	19（11+8）人
		（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		希望者がありませんでした。		
8月9日（水）	祈 り 会		お休みでした。		

## 集会案内

8月16日（水） 祈 り 会

お休みです。

8月20日（日） ハレルヤキッズ

09:30～10:15

礼 拝

10:30～12:00

# 頌 栄

## 聖歌383

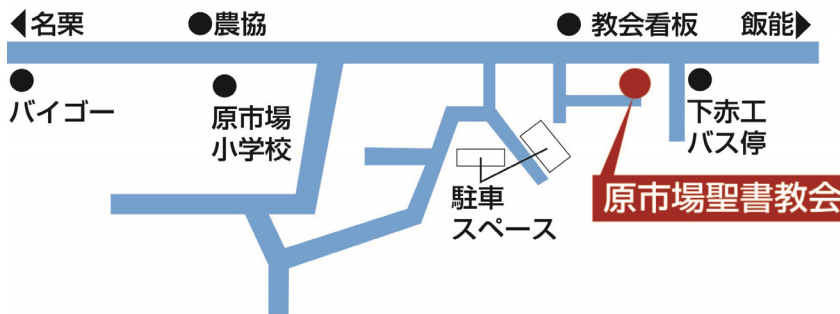
### 「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1837

♯ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか  
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁